

平成 29 年度 関東支部運営委員会 (第 2 回) 議事録

日時：平成 29 年 10 月 4 日 (水) 14:00～17:00

会場：地盤工学会会館

○ 支部長	安田 進	×	副支部長	東川 直正	×	副支部長	坂上 敏彦	
×	副支部長	北詰 昌樹	○	副支部長	長尾 俊昌	×	監 事	石井 武司
○	監 事	北本 幸義	○	幹 事 長	峯岸 邦夫	○	副幹事長	石川 敬祐
○	副幹事長	福原 誠	×	山梨県G	後藤 聡	×	茨城県G	松島 亘志
×	栃木県G	西村 友良	×	群馬県G	若井 明彦	×	神奈川県G	早野 公敏
○	千葉県G	若月 洋朗	×	埼玉県G	川本 建	×	研究委員会G	渡邊 康司
×	会員SG	田中 剛	○	事務局	青木 美智子	○	副支部長代理	飯野 正樹
○	栃木県G	清木 隆文						

○：出席，×：欠席

新任の委員の自己紹介を行った。

1. 前回議事録の確認

✓ 平成 29 年度第 1 回運営委員会議事録 (6/30)

→内容を確認し、承認された。

2. 最近のスケジュール

✓ 平成 29 年度第 1 回評議員会：平成 29 年 10 月 31 日 (火)

✓ 特別講演会「豊洲の土壌汚染問題について」*評議員会後に開催 (会員のみ)

→募集から 2 日間で定員に達したため、募集を締め切っている。

→別日開催の有無の問合せがあったため、当日の講演内容を確認してから追加開催の有無を検討することとした。

✓ 第 14 回地盤工学会関東支部発表会 Geo-Kanto2017：平成 29 年 11 月 17 日 (金)

→上記、スケジュールを確認した。

3. 本部・他支部に関する連絡・報告・検討依頼事項

(1) 平成 29 年度本部支部連絡協議会 (7/12)

→関東支部の取組として、地方整備局との意見交換の場を設けたことや、国交省の工事事務所の特別会員の退会の食い止め策の素案を紹介したことが報告された。

(2) 平成 29 年度地盤工学会賞候補ご推薦のお願い (10/2ㄆ切)

(3) 平成 29 年度地盤工学貢献賞候補ご推薦のお願い (10/2ㄆ切)

→運営委員会のメーリングリストを用いて、推薦願を行ったが締め切り日までに応募はなかったことが報告された。

(4) 会誌 11・12 月合併号は 11 月 1 日発行予定

(5) 地盤工学会創立 70 周年記念事業委員会・副委員長就任依頼

→峯岸幹事長が担当することで承認された。

4. 支部からの周知・連絡・検討事項

(1) 平成 29 年度支部役員の変更・交代

→内容が確認され、評議員会にて審議に諮ることが説明された。

(2) 平成 29 年度地盤工学会関東支部賞ご推薦のお願い (11/24〆切)

→千葉県 G にて関東支部功績賞を推薦する予定であることが報告された。

→東日本大震災での地盤災害から復旧・復興した自治体と、その業務に携わった企業の連名での関東支部技術賞への応募を促すことが提案された。

(3) 転載許諾 (GeoKanto2013 論文) について

→転載許諾内容を説明し、筆者に許諾されれば問題がないことを確認した。

(4) GeoKanto2017 栃木について

→基調講演は、県土整備部長の江連氏による「日光・会津・上州歴史街道対流圏の強化プロジェクト」が実施される予定。

→スポンサー収入は、現時点で 34 万円/11 件であることが報告された。

→編集期限を確認し、1 週間程度の余裕がある場合は、支部長から個別に企業にアプローチを行う。

(5) GeoKanto2018 東京について

→国立オリンピック記念青少年総合センターへ利用団体申請を 10 月 4 日に行った。

→会場の空き状況から、平成 30 年 11 月 2 日 (金) と 11 月 9 日 (金) が候補日であるが、関連学会の予定もふまえて、平成 30 年 11 月 2 日 (金) 開催とすることとした。

→支部発表会リーダーは、長尾副支部長に就任して頂くこととなった。

→学術部会長は重村先生、総務部会長は福原副幹事長が就任することとなった。

→GeoKanto2017 の実行委員会が 10 月 30 日 (月) 10:00~から開催する予定であり、次年度に向けた状況確認のために長尾次期発表会リーダーや各部会長は出席されるように提案された。

→オリンピックセンター周辺の小学校等に GeoKanto2018 の開催を周知し、課外活動として土を使った面白実験などの企画を行い、地盤工学会を広くアピールする方策を検討することとなった。

(6) JGS70 周年、平成 31 年度 (2019 年度) 本部・研究発表会について

→2019 年 7 月 16 日 (火) から 18 日 (木) の日程で、大宮ソニックシティでの開催が本部理事会にて承認された。

→総務、学術、企画の部会長、副委員長の就任依頼は、桑野実行委員長が行うこととなった。

→副委員長には、(国) 関東地整の方に就任していただいた方が良いとの意見があり、これまで開催された全国大会での役員名簿を事務局にて確認し、就任して頂いた方の役職を飯野さんへ連絡し、内部調整をお願いすることとした。

(7) 研究委員会で出版した書籍の販売推進方策

→ISBN 番号が付与された図書であれば、日刊工業新聞や日刊建設新聞、セメント新聞、コンクリート工業新聞、基礎工は書評などとして掲載して頂ける可能性があることが報告さ

れた。

→委員会出版図書に関しては、委員長へ専門新聞や専門雑誌への書評掲載を行うか否かの確認を行い対応することとした。

(8) 出前授業講師派遣リスト一覧（会員 DB）

→項目として、講師、委員、出前講座、災害対応、専門とする事項があると非常に便利であるとの意見があった。

→専門事項は、昔の分類コードを用いるほうが分かり易いとの意見があった。

→会員 DB では対応できないため、大学関係者へ上記項目に対するアンケート調査を行い、リスト整備をおこなうこととした。

(9) 除籍者の引き留め・複会対応の方策に関して

→個人会員が所属している組織内の会員（上役）へ支部長名で慰留願い送ることとした。

(10) 特別会員の増加策（会員種別一覧、民間）

→特別会員の階級に応じて、全国大会時の技術展示ブースの場所を優先的に選べるような仕組みを作る必要があるとの意見があった。

→特別会員の階級に応じて、出前講義を無料で依頼できるなどのメリットを検討して頂きたい。

(11) 平成 29 年度第 2 回評議員会の日程及び特別講演内容

→平成 30 年 2 月 26 日（月）に開催することとした。

→特別講演の講師は、アジア航測の千葉氏に依頼し、赤色立体地図の経緯やプラタモリの裏話などをしていただけるようお願いすることとした。

→JAMSTEC の平先生や地球物理（宇宙と地盤）なども候補にあがった。

(12) 出前授業依頼：神奈川県企業庁

→安田支部長が担当する予定。日程の都合が悪い場合は、別の講師を選定する。

(13) 平成 29 年度予算執行状況（9 月末現在）

→主だった予算の執行はなかったことが説明された。

→限られた予算を最大限活用するために、一部会議等で Skype などの電子会議を取り入れ活性化と行う必要があるとの意見があった。

5. メール審議決定事項

(1)（主催）8/30 千葉県 G「成田国際空港見学会」

(2)（共催）10/7 平成 29 年度“彩の国”市民科学オープンフォーラム

「大雨に対する埼玉の防災を考える」

→メール審議にて承認されたことが報告された。

6. 開催結果、進捗状況の報告（前回運営委員会以降、開催分を記載）

(1)（後援）7/29（土）土木学会地下空間研究委員会「夏休み親子現場見学会」、

参加者 32 名、開催済

(2)（主催）8/30（水）千葉県 G「成田国際空港見学会」、参加者 17 名、開催済

- (3) (共催) 10/7 (土) 平成 29 年度 “彩の国” 市民科学オープンフォーラム
「大雨に対する埼玉の防災を考える」
 - (4) (主催) 10/21 (土) 会員 SG 「ジオ散歩～等々力溪谷と多摩川周辺古墳群を巡る～」
 - (5) (主催) 10/31 (火) 特別講演会 「豊洲の土壌汚染問題について」
 - (6) (協賛) 10/26-27 (木-金) 第 9 回メタンハイドレート総合シンポジウム(CSMH-9)
 - (7) (後援) 11/7 (火) 平成 29 年度 「アワード工法」 技術講習会
- 開催結果および今後の行事予定が紹介された。

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

- (1) 会員サービス G
→ソイルストラクチャーコンテストと神奈川県 G の地盤工学セミナーの日程が重複しているので日程調整する必要があり、会員サービス G で日程変更を検討することが確認された。
- (2) 茨城県 G
- (3) 栃木県 G
→内容が確認された。
- (4) 群馬県 G
→内容が確認された。
- (5) 山梨県 G
- (6) 千葉県 G
→内容が確認された。
- (7) 埼玉県 G
→野外巡検の企画は、承認された。また、保険代や参加費に関しては事務局から返答することとした。
- (8) 神奈川県 G
→内容が確認された。
- (9) 研究委員会 G
→内容が確認された。
- (10) 支部発表会実行委員会
→内容が確認された。
- (11) 企画総務 G
→内容が確認された。

8. その他

- (1) 退会・等級変更届：なし
- (2) 新入会：ノンフレーム工法研究会 (4 級) 6 月入会
- (3) 次回打合せ：平成 29 年 12 月 22 日 (金) 14:00～,
主な議題, 次年度予算申請